

放送大学滋賀学習センター

樹 滴

緑豊かな環境

真理のしきたり

第109号

〒520-2123

滋賀県大津市瀬田大江町横谷 1-5

龍谷大学瀬田キャンパス 4号館 1階

TEL. 077-545-0362

FAX. 077-545-2096

<http://www.sc.ouj.ac.jp/center/shiga/>

目 次

| | |
|---|----|
| 「酒と短歌と秋の夜」(学習センター所長 吉川 栄治) | 1 |
| 「漢民族の墓地風水—ミャンマー北部の事例から—」(滋賀医科大学教授 兼重 努) ... | 2 |
| 「謝辞」(教養学部 人間と文化コース 假屋 晃生) | 3 |
| 平成30年度第1学期卒業証書・学位記授与式、第2学期入学者の状況 | 4 |
| 滋賀学習センターの勉強会のご案内 | 5 |
| 事務室からのお知らせ | 7 |
| 学習相談会のご案内 | 10 |

放送大学 滋賀学習センター



酒と短歌と秋の夜

学習センター所長 吉川 栄治

白玉の齒にしみとほる秋の夜の酒はしづかに飲むべかりけり（若山牧水『路上』）

旅と酒の歌人若山牧水の代表作。静夜の端然とした独酌のさまが浮かぶ。流れるような韻律と印象的な初二句で世に広まった。牧水いわく、「無論口であぢはふうまさもあるにはあるが、酒は更に心で噛みしめる味を持つて居る」（「樹木とその葉」）。酒量は1日1升、3日で1斗のこともあったという。

それほどにうまきかとひとの間ひたらばなんと答へむこの酒の味（『白梅集』）

痛飲し歌を詠み、牛飲し歌を詠み、鯨飲し歌を詠み、そして「さすがにその飲みぶりがいやになつた」（「酒と歌」）と悔恨の念を吐露した翌年、43歳で肝硬変により死亡、盃・徳利と一緒に茶毘に付された。

2人に1人が下戸で、世界一酒と相性の悪い肝臓をもつ日本人は、なぜか世界一の宴会好きだ。米国のシンクタンクの調査でも、飲酒を道徳的に許容する回答が66%と1国だけとびぬけて高い。この国では酒は和合のシンボルで、酒盛りと無礼講は筋金入りの伝統である。『万葉集』は300首以上の饗宴歌を載せ、『徒然草』は今に変わらぬ乱酔とアルハラの実態を活写している。歴史上たびたび禁酒令も出されてきた。民俗学者の柳田国男はこうした習慣を「群飲」と呼び、ムラ社会の神事・祭礼のなごりと考えた。

『万葉集』といえば、^{おおもとのたびと}大伴旅人の「酒を讀むる歌」である。これで旅人は大酒飲みの代名詞になった。

^{いにしへ}古の七の賢^{さか}しき人^ほたちも欲^ほりせしものは酒にしあるらし（中国の竹林の七賢も愛したのは酒だった）

なかなか人にあらずは酒壺になりてしかも酒に染みなむ（人間でなく酒壺になって酒に浸りたい）

あな醜^{みにく}さかしらをすと酒飲まぬ人をよく見ば猿にかも似る（小ざかしげに飲まないヤツは猿のようだ）

讃酒歌は大宰府長官のときの作だが、3首目「さかしらな猿」が当時筑紫守で旅人の下僚だった山上憶良を暗にさすという説がある。憶良は教科書の常連「子等を思ふ歌」「宴を罷る歌」（憶良らは今は罷らむ子泣くらむそれその母も我を待つらむそ）の子煩悩ぶりが有名だが、家族を理由に退席する無粋な部下を、旅人が嫌い皮肉ったという解釈である。罷宴歌は讃酒歌の直前にあるから、そうみえなくもない。

だが、このとき旅人は60代なかばで憶良は70前後。飲み方や妻子をどうこういう年ではない。憶良は遣唐使に随行し渡来人説もあるほどの知識人で、旅人もまた中国の典籍に通暁する文人だった。讃酒歌13首には漢籍由来の表現が頻出し、酒壺願望も猿呼ばわりも典拠が指摘されている。酒と清談で知られる竹林の七賢の超俗的世界を模倣した一種の知的遊戯とみられ、内容もくりかえしが多く観念的な印象が強い。

罷宴歌も、いるはずもない子どもをネタに笑いを誘う老人の座興とも、一同を代表した散会の音頭取りとも読める。憶良が非社交的な堅物で、旅人が享樂的な酒飲みだった証拠もじつはない。憶良は多くの宴席歌を残しているし、老妻を失って悲嘆する旅人を慰める長歌（日本挽歌）を贈ってもいる。『万葉集』は貴族の文化である。直截な生活感情の発露と思うのは、現代人の素朴な思い込みにすぎない。

酒と文学は親和性が高い。ただ、言葉を額面どおりに受け取るのは禁物だ。それは意匠をこらした創作物であって、現実の模写ではない。冒頭の牧水の歌を一見すると悠然たる大家の風貌を想像するが、このころは駆け出しの25歳、帽子や帯を酒に換える貧乏生活で、恋人に捨てられて暴飲し、淋病治療で知人の病院に居候中だったと知れば、「齒にしみとほる」の印象もまた変わってくるだろう。「落ちつかぬ朝夕を送つてみながら斯ういふ小綺麗な歌ばかりを詠んでみた」（「樹木とその葉」）とは本人の述懐である。

読者は作品を作家の人生に重ねがちだが、文学は日記ではない。牧水の場合は、たまたま感傷的な作風にマッチした素材が旅と酒であり、最後はそれが命取りにもなったというだけのことである。

漢民族の墓地風水

——ミャンマー北部の事例から——

学習センター客員教員 兼重 努

私の研究テーマのひとつは風水思想です。日本で風水といえば、家屋の間取りやインテリアなどを連想する人が多いと思います。それも風水の一部であることには違いないのですが、風水思想を発達させてきた漢民族が特に重要視しているのは、墓地の風水なのです。

ミャンマー北部、中国雲南省との国境線からさほど遠くない所にシーポーという町があります。この町には多くの漢民族が暮らしています。大部分は雲南省出身ですが、なかには福建・広東省など遠方からやってきた住民もいます。町並みを俯瞰できる郊外の丘の斜面には彼らの墓地が造営されています。

この墓地のほとんどの墓石には、漢語の文言が対句形式で記されています。ひとつひとつ確認してみたところ、風水思想に由来する文言がとても多いことに気づきました。以下、典型的と思われる事例を紹介してみましょう（原文は縦書きです。風水の専門用語には筆者が下線をひきました）。

- ①「龍真穴正賜吉祥」：青龍と龍脈は真、穴は正にして、吉祥を賜う。
- ②「虎踞福地護佳城」：白虎は福地（＝好風水の地）にしゃがんで、佳城（＝墓）を護る。
- ③「水繞砂環龍脈旺」：水が巡り、砂が囲み、龍脈に勢いがある。
- ④「地靈人傑子孫賢」：好風水の地には傑出した人物が輩出し、子孫は賢くなる。

風水では、良い氣を得ると幸福になると考えます。氣が伝わってくる山並みのことを漢民族は「龍脈」と呼びます。龍脈のなかで最も氣が多く集まる、好風水の地点を「穴」と言います。その場所に遺骨を埋葬すれば、その骨を媒介にして、氣の影響は子孫に及びます。これが墓地風水の原理です。

氣を確実に得るためには、いくつかの条件が整っていなければなりません。中国の墓地風水の経典『葬書』には、せつかくの氣を逃さないように、龍脈の一端を囲むように河や池などの「水」が巡っていてほしい。風を遮ってくれる高台（これを「砂」と呼ぶ）も同じように連なっていてほしい、との旨の記述があります[水口 2003: 23]。この考えは③の文言に現われています。

さらに、「穴」の両側にも山並みが揃っていることも必要です。向って右側の山並みを「青龍」、左側の山並みを「白虎」といいます。①と②で「龍」と「虎」が呼応しているのは、そのことを踏まえたうえでの修辞と捉えることができます。そのうえで「龍」を、「青龍」と「龍脈」という2つの意を兼ねていると捉えるのであれば、①は「青龍と龍脈は真、穴は正にして…」という訳になるかと思えます。

いっぽう、「龍」を「龍脈」の意に限定して捉えるのならば、「龍脈上にある真の穴は正にして…」という訳になるでしょう。

④の「地靈」は土地の風水が良いさまを指します。「好風水の地には傑出した人物が輩出」するのです。理想は、官僚や国家指導者（かつては皇帝）など、漢民族にとって成功と幸福の象徴たる人物の輩出です。官僚になるには登用試験に合格せねばなりません。それゆえ、賢い子孫が待望されるのです。

日本人にとって墓地とは通常、亡き肉親や祖先を偲ぶといった、過去への志向性が強い場所と言えるでしょう。日本と同様、漢民族にも墓参りの習慣はあります。そのうえで、墓地風水の信奉者たちは、墓地を、家族の明るい未来（子孫の繁栄）を拓く可能性を秘めた場所としても捉えるのです。漢民族の墓地風水とは強い未来志向性を有する思想である。かように結論づけ、拙文を閉じることとしましょう。

●参考文献

水口拓寿 2003 『『葬書』—風水理論の古典』『風水の歴史と現代』（『アジア遊学』47号）、勉誠出版、20-27頁

謝 辞

教養学部 人間と文化コース
卒業生代表 假屋 晃生

この度は素晴らしい環境の学び舎で放送大学卒業式の場に立つことが出来ました。多くの大学関係者の方々のご指導、よき学友に恵まれ、充実した勉学が出来たことに感謝の気持ちでいっぱいです。

放送大学は、学びたい人がいつでも学べる「開かれた大学」を目指しており、まさに「学ぶ時間と場所」からの開放された場でありました。この「時間と場所からの開放」は、国内はもとより、海外の出張先ホテル、飛行機の中、空港ロビーでの学習につながりました。

「時間、場所からの開放」がもたらした自由空間は、これまで学んだ複数の大学とは一味も二味も違った学習効果を得ることが出来ました。エピソードを幾つか紹介し、学生生活を振り返りたいと思います。

- 一. 最初の単位認定試験「日本美術史」は論述的学習固執で、試験1回目いきなりの不合格体験。この大失敗が以降の試験を全勝乗り切りへと決心させた。4年間卒業は最初の失敗の賜物である。
- 二. 放送大学授業で一番印象に残るのは「日本近世史」である。支配者が中心とならず、被支配者社会に踏み込んだ庶民生活の記述が歴史観を変えました。例えば「京都の都市構造」「房総の早給村落と用水」「奥山御林」などは、考証資料から当時生活を再現思考する片鱗に触れた思いです。
- 三. 「歴史からみる中国」では150回往復した中国訪問実績が生き、これまでと違った観点で現地思考が出来ました。特に「清朝の覇権」章では、現地に何度も足を運ぶことになり、大学教育本来の探求志向の入り口に立てたと思います。
- 四. 実務に役立った「グローバル化と日本のものづくり」は、執筆された新宅純二郎客員教授、善本哲夫客員教授と学外で生に話し、放送大学に多くの友を勧誘することになりました。
- 五. 放送大学は、単に単独で学習する場ではない。面接授業、認定試験の合間に話が弾み学友になった人が30人以上、関東から九州までのネットワークができました。放送大学生生活の大財産となり交流が続いています。

こうして、4年間の大学生生活はあっという間に過ぎ去り、厚めのアルバムが手元に残せたと思っています。

さて、大学教育が小中高と異なるのは、学習のために体系化された知識ではなく、自然や社会、人間の在り方に直接対峙する学問に接することを学ぶ点です。大学教育は答えのわかっている問題の解き方を教えられるのではなく、未知の世界に視野を広げ、それを探求することこそが必要であると思います。所謂「探求志向」の重要性です。私は現在もなお、自らの会社を持ち、多忙ではあるが時間を調整できる立場にあるので、これからも「社会と産業コース」に再入学して研鑽に努めることにしました。そこでは、大学に入ってから学ぶ範囲の広がりが生じ、やや目指す方向がぶれつつあるものの、「専門性の枠」にこだわらない「教養学部」としての特徴を自分に生かしたい。そして、学習の限りない広がりを「探求志向」的に楽しみたいと考えています。これからも、この四季折々に表情を変える素晴らしい環境下の滋賀学習センターを軸に、多くの学生が集い、学問的、人的出会いが生まれることを願っています。

平成30年度 第1学期 卒業証書・学位記授与式 第2学期 入学者の集い

9月30日(日)に予定していましたが「平成30年度第1学期 卒業証書・学位記授与式」は、台風24号の影響により急遽10月7日(日)に延期して、龍谷大学のRECホールで行われました。また、残念ながら「入学者の集い」と「祝賀会」は取りやめとなりました。

今年度1学期は15名の方が放送大学を卒業されました。特に下村絹子さんは放送大学の全てのコース(6コース)を修了され、名誉学生の称号を贈られました。式では吉川所長より

一人一人にお祝いと励ましのことばを受けた後、假屋晃生さんが「卒業生代表の謝辞」を述べられました。(下の写真)

ちなみに、卒業された15名中7名が再入学されて、放送大学で勉学を継続されます。



H30年度第1学期卒業生<教養学部>

| | |
|----------|-----|
| 生活と福祉コース | 6名 |
| 社会と産業コース | 2名 |
| 自然と環境コース | 1名 |
| 心理と教育コース | 3名 |
| 人間と文化コース | 1名 |
| 情報コース | 2名 |
| 合計 | 15名 |

平成30年度 第2学期 入学者の状況

第2学期の滋賀学習センターへ入学された方は、9月末現在で122名になりました。(内訳は右の表)年代別にみると、29才以下=21人、30代=30人、40代=18人、50代=23人、60才以上=30人となりました。ちなみに、入学者の最高齢は86才で、平均年齢は46.4才でした。職種別では人数の多い順に、教員(29名)、公務員・団体職員等(16名)、会社員等(15名)、定年退職者(12名)、看護師等(10名)などとなりました。

H30年度第2学期入学生<9月末現在>

| | |
|-----------|------|
| 全科履修生 | 24名 |
| 選科履修生 | 20名 |
| 科目履修生 | 58名 |
| 特別聴講生 | 13名 |
| (院) 修士選科生 | 5名 |
| (院) 修士科目生 | 2名 |
| 合計 | 122名 |

勉強会のご案内

所長・客員教員が開催する学びの場です。原則として滋賀学習センター所属の学生が参加できます。

以下の日程が変更になる場合は、滋賀学習センターWEB ページ及び掲示板でお知らせしますのでご注意ください。



吉川 栄治 先生 | 古今集の世界

日本文化の出発点となった最初の勅撰集『古今和歌集』の世界にふれます。文字の大きなワイド版岩波文庫を使用します。

| | |
|-----------------------|-----------------------|
| 10月 9日(火) 10:30~12:00 | 10月30日(火) 10:30~12:00 |
| 11月13日(火) 10:30~12:00 | 11月27日(火) 10:30~12:00 |
| 12月11日(火) 10:30~12:00 | 12月25日(火) 10:30~12:00 |



秋山 元秀 先生 | 中国史の原典を読む

司馬光『資治通鑑』講読が巻18に進みました。漢武帝と匈奴との戦いが中心テーマになるようです。テキストは活字標点本(中華書局版)を使います。

| | |
|----------------------|-----------------------|
| 10月3日(水) 13:30~15:00 | 10月17日(水) 13:30~15:00 |
| 11月7日(水) 13:30~15:00 | 11月21日(水) 13:30~15:00 |
| 12月5日(水) 13:30~15:00 | 12月19日(水) 13:30~15:00 |

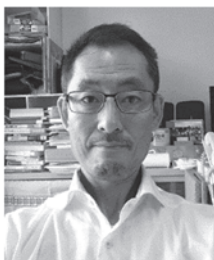


石田 法雄 先生 | ちょっと英会話その7

簡単な英会話です。時に英文法の解説をします。趣味・趣向、最近の出来事などを主なテーマとしています。

| | |
|----------------------|-----------------------|
| 10月5日(金) 13:30~15:00 | 10月19日(金) 13:30~15:00 |
| 11月9日(金) 13:30~15:00 | 11月30日(金) 13:30~15:00 |
| 12月7日(金) 13:30~15:00 | 12月14日(金) 13:30~15:00 |

(12月7日(金)は講義室1で行います)



井上 辰樹 先生 | 健康と運動

人類にとって運動とはいかなる価値を持つのか、また現代社会において運動不足の与える影響とはについてみなさんと一緒に身体を動かしながら、考えていきたいと思えます。(体育館用シューズ持参、動きやすい服装で)

| |
|-----------------------|
| 10月12日(金) 13:30~15:00 |
| 11月16日(金) 13:30~15:00 |
| 12月21日(金) 13:30~15:00 |



梅澤 直樹 先生 | 経済学に親しむ (続)

前期の学習会を承け、現代経済学の二人の思想的巨人を比較した松原隆一郎『ケインズとハイエク』講談社現代新書をゆっくり読んでいこうと思っています。

- 10月5日(金) 10:30~12:00 10月19日(金) 10:30~12:00
- 11月16日(金) 10:30~12:00
- 12月7日(金) 10:30~12:00 12月21日(金) 10:30~12:00



**兼重 努 先生 | 多民族国家中国における民族と国家
— 「少数民族」知識人の視点から —**

中国における民族と国家の関係について、モンゴル人の視点をもとに学びます。テキストの記述に対するみなさんからのご質問に、兼重が回答するという形で進めていきます。勉強会のすすめ方については初回に詳しく説明いたします。

- 10月9日(火) 13:30~15:00 10月23日(火) 13:30~15:00
- 11月6日(火) 13:30~15:00、11月13日(火) 13:30~15:00、11月27日(火) 13:30~15:00
- 12月4日(火) 13:30~15:00 12月11日(火) 13:30~15:00



**藤原 学 先生 | 電子から見る化学 (その2)
— 分析化学と考古科学・環境科学 —**

前期における勉強会「電子から見る化学」に引き続き、電子のエネルギーを調べる分析手法を紹介するとともに、考古試料や環境試料を対象にした分析について説明します。

- 10月11日(木) 10:30~12:00
- 11月15日(木) 10:30~12:00
- 12月13日(木) 10:30~12:00

| | | | |
|------|-------|-------------------|-------------|
| 所 長 | 吉川 栄治 | 放送大学特任教授・滋賀大学名誉教授 | 国文学 |
| 客員教員 | 秋山 元秀 | 滋賀短期大学長・滋賀大学名誉教授 | 地理歴史学・人文地理学 |
| | 石田 法雄 | 滋賀県立大学名誉教授 | 宗教学・英語英文学 |
| | 井上 辰樹 | 龍谷大学教授 | 公衆衛生学・運動生理学 |
| | 梅澤 直樹 | 大和大学教授・滋賀大学名誉教授 | 社会経済学 |
| | 兼重 努 | 滋賀医科大学教授 | 文化人類学 |
| | 藤原 学 | 龍谷大学教授 | 機器分析化学 |

事務室 からの お知らせ

学生証・学割証・入構許可証の発行、インターネット配信、郵送による教材の貸出、図書・再視聴室の利用期間や図書・教材の貸出の方法、それぞれの手続きや分からないときの本部問い合わせ先などについてご案内します。

第2学期の窓口での手続きについて

■学生証の発行

- * 学生証の発行には、写真票を大学本部に提出し、システム WAKABA に登録されていることが必要です。大学本部での登録完了の後、学習センターで発行することになります。
- * 学期開始後から単位認定試験開始までに余裕をもって、手続きを終えてください。
- * 有効期限を経過したり、退学等により学籍を失った場合は、学習センターに返還してください。
- * 学籍が継続する場合は、期限切れの学生証を持参し、学生証の発行手続きをしてください。

☆詳しくは、「学生生活の葉」学部:18頁～20頁、大学院:24頁～28頁を参照ください。

■入構許可証の発行

- * 車で来学される方は「入構許可証」が必要です。
- * 「利用の手引き」巻末にある「入構許可申請書」に必要事項をご記入いただき、窓口にご持参ください。即時「入構許可証」を発行します。
- * 2019年3月31日まで有効です。

学割証の発行について

全科履修生・修士全科生のみ利用できます。(選科ならびに科目履修生は対象外です。)

① 自宅の最寄り駅から学習センターに通学するための回数券(定期券不可)を購入できます。

- * JR西日本(2割引) 瀬田まで購入可
- * 京阪電車(2割引) 京阪山科・皇子山・京阪膳所・京阪石山まで購入可
- * 上記以外の私鉄をご利用の場合は、窓口までお問い合わせください。
- * 学割証の有効期限は、発行日から1ヶ月です。

② 自宅の最寄り駅から他学習センターの面接授業を受講するため・大学本部に通学するための普通乗車券(特急券不可)を購入できます。(片道100kmを超える場合のみ)

<科目登録決定通知書など、日時・場所が記載されたものをご提示ください。>

- * JR(2割引) 例:瀬田→(米原経由)→海浜幕張
- * 有効期限は、面接授業等の初日の10日前から終了日の5日後です。

☆詳しくは、「学生生活の葉」学部:127頁～129頁、大学院:109頁～110頁を参照ください。

面接授業の追加登録について

- 空席発表 10月17日(水)12:00
- 追加登録期間 【10月～1月開講の授業】 10月24日(水)～科目ごとに定められた受付期限日
【2月開講の授業】 10月24日(水)～1月20日(日)
- 対象者 平成30年度第2学期に学籍のある全ての全科履修生・選科履修生・科目履修生
- 追加登録方法 登録期間中、先着順で受け付けます。
☆詳しくは、「面接授業開設科目一覧」の9頁を参照ください。

※空席数については、キャンパスネットワークホームページ、または滋賀学習センター掲示板をご覧ください。電話による問い合わせもできます。

※10月24日(水)15:00以降は、システムWAKABA でその時々空席状況を確認することができます。
(空席状況は、検索された時点のものです。追加登録を申請される際には、空席状況が変わっている場合もありますので、予めご了承ください。)

通信指導の提出と添削結果返送時期について

通信指導とは、放送(DVD等の視聴によるものを含む)及び印刷教材により行われる授業において、一定の範囲で問題が出題され、その答案を提出して担当教員の添削指導を受けることです。この「通信指導」を提出しなかった場合、または評価の結果が不合格となった場合には、単位認定試験の受験資格は得られません。

提出については、一部の科目を除き、「Web通信指導」が利用できます。「Web通信指導」で提出(送信)を行った場合は、郵送による提出は不要です。対象科目、受講方法等の詳細については、キャンパスネットワークホームページをご覧ください。

<提出期限> 郵送 : 2018年11月16日(金) ~ 11月30日(金)【本部必着】

Web : 2018年11月9日(金)10:00 ~ 11月30日(金)17:00

※利用するパソコン及びネットワーク環境に起因するトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも、未提出扱いとなりますので、余裕を持って提出(送信)してください。

<添削結果返送時期> 2018年12月末頃

※(択一式)1月8日、(記述式)1月17日までに届かない場合は、大学本部に連絡してください。

☆詳しくは、「学生生活の葉」学部:66頁～70頁、大学院:60頁～64頁を参照ください。

単位認定試験の受験地変更について

転勤・転居等のやむを得ない事情及び通勤・通学等地理的な関係等のために所属センター以外で受験する方が便利な場合は、「単位認定試験受験センター変更願」を所定の期限内に提出することにより、受験センターを変更することができます。

※変更願は「学生生活の葉」巻末(様式11)にあります。システムWAKABA での変更もできます。

<提出期限> 郵送 : 2018年10月1日(月) ~ 11月23日(金)【本部必着】

システムWAKABA : 2018年10月1日(月) ~ 11月30日(金) 24:00

☆詳しくは、「学生生活の葉」学部:71頁～72頁、大学院:65頁～66頁を参照ください。

インターネット配信について

放送授業(テレビ科目、ラジオ科目)は、パソコンやスマートフォンなどで開設期間中ならいつでも視聴することができます。ただし、インターネット配信はストリーミング配信ですのでダウンロードすることができず、視聴中は常にインターネット通信費がかかる場合があります。通信費のかからない Wi-Fi 環境等での視聴を推奨します。

ラジオ科目をパソコンやスマートフォンなどで放送と同時に聴ける「radiko」(ラジコ)もご利用いただけます。詳しくは、<http://radiko.jp> をご覧ください。

☆詳しくは、「学生生活の葉」**学部:32頁、大学院:43頁を参照ください。**

滋賀学習センターにおける Wi-Fi の利用申請について

今年度からセンター内で、個人の持込 PC・スマートフォン・タブレット端末による Wi-Fi 接続が可能となりました。Wi-Fi の利用を希望される方は、必ずご本人が滋賀学習センター事務室へご来所のうえ、申請手続きを行ってください。申請用紙は滋賀学習センターのホームページよりダウンロードするか、直接窓口に取りに来てください。なお、申請にはサイバーセキュリティ研修が必須となっていますので、研修を終えた後、申請書の提出をお願いします。

※ サイバーセキュリティ研修とは、放送大学の放送授業である「遠隔学習のためのパソコン活用(17)の、第 5 回「セキュリティと情報倫理」(システム WAKABA にログイン>学内リンク>放送授業のインターネット配信>カテゴリー:01 教養学部>01 基盤科目)を受講することです。

学習相談会について

所長および客員教員が学習相談に応じています。ご希望の方は・・・

- ① 事務室窓口横のラックにある「学習相談会申込書」に必要事項を記入し、事務室に提出してください。
 - ② 原則、勉強会終了後の学習相談会での相談となりますが、それ以外での相談の場合は、日時等を調整後、ご連絡いたします。
- 所長への学習相談の際は、随時受け付けていますので、お気軽に窓口までお申し出ください。
なお、出張等による不在日がありますので、事前にご確認ください。

お知り合いに放送大学をご紹介ください！！

知人・友人の紹介で入学される方がたくさんおられます。



2019年度第1学期入学の学生募集が12月1日より始まります。

皆様のお近くにおられる友人や知人に放送大学の入学をおすすめくださるようご協力をお願いいたします。放送大学学生募集要項、滋賀学習センターのパンフレット等を事務室で用意しております。必要な部数を事務室までご請求ください。わかりにくいところは滋賀学習センターに問い合わせるようお願いいたします。



スケジュール



| 10 月 | | | | 11 月 | | | | 12 月 | | | |
|------|---|----|---|------|---|----|---|------|---|----|--|
| 日 | 曜 | 貸出 | 内 容 | 日 | 曜 | 貸出 | 内 容 | 日 | 曜 | 貸出 | 内 容 |
| 1 | 月 | | 閉所日 第2学期放送授業開始(～1/20) | 1 | 木 | ○ | | 1 | 土 | ○ | 面接授業 2019年度第1学期(院修士選科・科目・学部) 出願受付開始(～2/28) |
| 2 | 火 | × | 滋賀大学附属図書館利用申請受付 開始 | 2 | 金 | ○ | | 2 | 日 | ○ | 面接授業 |
| 3 | 水 | × | 【勉】秋山13:30 | 3 | 土 | | 文化の日(閉所日) | 3 | 月 | | 閉所日 |
| 4 | 木 | × | | 4 | 日 | ○ | 学友会(かいつぶり)文化祭 | 4 | 火 | ○ | 【勉】兼重13:30 |
| 5 | 金 | × | オンライン授業開始(～2/28) 【勉】梅澤10:30 【勉】石田13:30 | 5 | 月 | | 閉所日 | 5 | 水 | ○ | 【勉】秋山13:30 |
| 6 | 土 | × | 2019年度大学院博士全科生・修士全 科生入学者一次選考(筆記試験) | 6 | 火 | ○ | 【勉】兼重13:30 | 6 | 木 | ○ | |
| 7 | 日 | × | | 7 | 水 | ○ | 【勉】秋山13:30 | 7 | 金 | ○ | 【勉】梅澤10:30 【勉】石田13:30 |
| 8 | 月 | | 閉所日(体育の日) | 8 | 木 | ○ | | 8 | 土 | ○ | 面接授業 |
| 9 | 火 | ○ | 図書貸出可(～1/9) 【勉】吉川10:30 【勉】兼重13:30 | 9 | 金 | ○ | 【勉】石田13:30 | 9 | 日 | ○ | 面接授業 |
| 10 | 水 | ○ | | 10 | 土 | ○ | 面接授業 | 10 | 月 | | 閉所日 |
| 11 | 木 | ○ | 【勉】藤原10:30 | 11 | 日 | ○ | 面接授業 | 11 | 火 | ○ | 【勉】吉川10:30 【勉】兼重13:30 |
| 12 | 金 | ○ | 【勉】井上13:30 (司書教諭)単位認定試験課題提出期限 | 12 | 月 | | 閉所日 | 12 | 水 | ○ | |
| 13 | 土 | ○ | | 13 | 火 | ○ | 【勉】吉川10:30 【勉】兼重13:30 | 13 | 木 | ○ | 【勉】藤原10:30 |
| 14 | 日 | ○ | | 14 | 水 | ○ | | 14 | 金 | ○ | 【勉】石田13:30 |
| 15 | 月 | | 閉所日 | 15 | 木 | ○ | 【勉】藤原10:30 | 15 | 土 | ○ | 面接授業 |
| 16 | 火 | ○ | | 16 | 金 | ○ | 【勉】梅澤10:30 【勉】井上13:30 通信指導提出期間(～11/30) | 16 | 日 | ○ | 面接授業 |
| 17 | 水 | ○ | 第2学期面接授業空席発表 【勉】秋山13:30 | 17 | 土 | ○ | 面接授業 | 17 | 月 | | 閉所日 |
| 18 | 木 | ○ | | 18 | 日 | ○ | 面接授業 | 18 | 火 | ○ | |
| 19 | 金 | ○ | 【勉】梅澤10:30 【勉】石田13:30 | 19 | 月 | | 閉所日 | 19 | 水 | ○ | 【勉】秋山13:30 |
| 20 | 土 | ○ | 面接授業 滋賀大学附属図書館利用申請締切 | 20 | 火 | ○ | | 20 | 木 | ○ | |
| 21 | 日 | ○ | 面接授業 | 21 | 水 | ○ | 【勉】秋山13:30 | 21 | 金 | ○ | 【勉】梅澤10:30 【勉】井上13:30 |
| 22 | 月 | | 閉所日 | 22 | 木 | ○ | 教員免許更新講習受付期限 | 22 | 土 | ○ | |
| 23 | 火 | ○ | 【勉】兼重13:30 | 23 | 金 | | 勤労感謝の日(閉所日) 研修旅行(愛知県、博物館明治村) | 23 | 日 | | 天皇誕生日(閉所日) |
| 24 | 水 | ○ | 第2学期面接授業追加登録開始 | 24 | 土 | ○ | 面接授業 | 24 | 月 | | 閉所日 |
| 25 | 木 | ○ | 教員免許更新講習生受付開始(～ 11/22) | 25 | 日 | ○ | 面接授業 | 25 | 火 | ○ | 【勉】吉川10:30 |
| 26 | 金 | ○ | | 26 | 月 | | 閉所日 | 26 | 水 | ○ | |
| 27 | 土 | ○ | 面接授業 | 27 | 火 | ○ | 【勉】吉川10:30 【勉】兼重13:30 | 27 | 木 | ○ | |
| 28 | 日 | ○ | 面接授業 | 28 | 水 | ○ | | 28 | 金 | ○ | |
| 29 | 月 | | 閉所日 | 29 | 木 | ○ | | 29 | 土 | | 年末閉所日(～12/31) 連休期間(～1/3) |
| 30 | 火 | ○ | 【勉】吉川10:30 | 30 | 金 | ○ | 通信指導提出期限 【勉】石田13:30 | 30 | 日 | | 閉所日 |
| 31 | 水 | ○ | | | | | ○:図書貸出可 ×:図書貸出停止 【勉】勉強会 | 31 | 月 | | 閉所日 |

◇表紙写真説明
左下:面接授業